

## 第59回特別展

新発見考古速報展

中核展示

# 発掘された日本列島'97

地域展示

# ひょうご復興の街から



※この図録は現在当館では扱っていません。

毎年全国で10,000件以上の発掘調査が実施されています。発掘された遺構や出土品は、私たちの祖先の衣食住、信仰、政治、経済について教えてください。

中核展示では、旧石器人の食生活がわかる道具や食べカス、最近話題の大量埋納された銅鐸、江戸時代のトイレまで、全国の注目を集めた最新の発掘成果を速報するものでした。

地域展示では、平成7年におこった阪神・淡路大震災後の被災地の復興に伴い実施された発掘調査の中から、注目された17遺跡の資料を展示しました。

会期／平成9年11月2日（日）～11月24日（日）

会場／南蛮美術館室、特別展示室2

主催／文化庁、神戸市教育委員会、神戸市立博物館

共催／全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会

協賛／アジア航測、?京都科学、?ジャパン通信情報センター

?東都文化財保存研究所、?パスコ

協力／朝日新聞社

開催日数／20日

入館者数／10,471人

出品件数／中核展示約580点、地域展示約2,000点